

私達水泳部は、7月21日東京辰巳国際水泳場で行われた関東信越地区高専水泳大会に出場しました。部員は一人ひとりの目標をたて、その目標を達成するべく全力で泳ぎました。特にリレーで全国大会に出場出来ることになれば、補欠を含めたくさんの部員が全国大会の会場に行くことが出来るので、全力で泳ぎました。しかし、リレーで全国大会に出場することはできませんでした。個人では、部活中も一際目立って速い3人が全国大会に出場することになりました。全国大会は8月24日に香川県で開催されました。3人はそれぞれの力を出し切りました。2年機械工学科の山川は200mバタフライで2位に輝きました。とても素晴らしい結果でした。来年はリレーでも、個人でも、たくさんの全国出場者を出したいと思っています。



機械工学科 4年 江島 真弘

8月7日(木)に小山高専、JA 共済連栃木、栃木県警、小山警察署共催の「スケアード・ストレイト交通安全講習会」が開催されました。「スケアード・ストレイト」とは、交通安全教室の際、危険な自転車走行等に伴う交通事故の実演により、参加者が危険性を疑似体験する教育手法です。本校集会では全学生が参加し、スタントマンによる自転車、バイク、乗用車、トラックの事故の実演を参観して、交通ルール、マナーの大切さを学びました。

こんにちは。とちぎ学生交通安全リーダー(TACKLE)小山高専支部所属の4年機械工学科の江島です。

TACKLEとは交通安全ボランティアの一環で、本校の学生6人で小山警察署で行っている幼稚園児に向けての交通安全教室のお手伝いや、校内の自転車点検のお手伝いなどを主な活動としています。

スケアードストレイト当日はとても暑い日でしたが、スタントマンが事故を再現するのを見ていたらヒヤッとする場面が何度もありました。特に、最後のスタントでは本当に事故が起きてしまった、と思っていたらスタントマンさんの演技でとてもハラハラしました。みんなの記憶にもしっかりと残ってくれたと思います。

今回のスケアードストレイトでヒヤッとしたことを思い出して、自分自身を守るためにも交通安全についてもう一度考えて欲しいです。

